

貸借対照表

平成 30 年 10 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 19,519,683】	【流動負債】	【 13,747,447】
現金及び預金	2,867,052	短期借入金	10,000,000
売掛金	14,754,550	未払金	1,086,380
前払費用	1,865,081	未払費用	537,374
未収入金	100	預り金	1,724,893
前払金	102,900	未払法人税等	398,800
貸倒引当金	△70,000	【固定負債】	【 20,238,000】
【固定資産】	【 40,298,798】	長期借入金	20,238,000
(有形固定資産)	(30,996,027)		
建物	10,275,097	負債の部合計	33,985,447
建物付属設備	1,202,599		
車輛運搬具	1,259,674	純資産の部	
工具器具備品	1,708,305	【株主資本】	【 25,833,034】
土地	16,550,352	(資本金)	(18,250,000)
(無形固定資産)	(2,908,978)	資本金	18,250,000
電話加入権	41,160	(利益剰余金)	(7,583,034)
ソフトウェア資産	2,867,818	利益準備金	110,000
(投資等)	(6,393,793)	繰越利益剰余金	7,473,034
敷金	12,000		
リサイクル預託金	10,060	純資産の部合計	25,833,034
保険積立金	6,371,733		
資産の部合計	59,818,481	負債及び純資産の部合計	59,818,481

個 別 注 記 表

自 平成 29 年 11 月 1 日
至 平成 30 年 10 月 31 日

- I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
1. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産 建物は定額法、その他の資産は定率法を採用しています。
2. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
①消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式によっています。
- III. 貸借対照表に関する注記
1. 有形固定資産の減価償却累計額 12,378,390円
- IV. 一株当たり情報に関する注記
1. 発行済株式総数 365株